

## ⑫ 公開特許公報 (A) 平2-154598

⑬ Int.Cl.<sup>b</sup>H 04 Q 9/00  
G 06 K 7/00  
H 04 Q 9/14

識別記号

3 7 1 B  
U  
G

庁内整理番号

6945-5K  
6745-5B  
6945-5K

⑭ 公開 平成2年(1990)6月13日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

⑮ 発明の名称 遠隔操作装置

⑯ 特願 昭63-307986

⑰ 出願 昭63(1988)12月6日

⑱ 発明者 野村 泰弘 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内  
 ⑲ 発明者 吉田 征二 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内  
 ⑳ 出願人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地  
 ㉑ 代理人 弁理士 粟野 重孝 外1名

2 ページ

## 明細書

## 1、発明の名称

遠隔操作装置

## 2、特許請求の範囲

電子機器の各種動作を指示する操作部と、電子機器の各種動作を指示するバーコード情報を読み取る読み取り部と、前記操作部からの出力に応じて電子機器の各種から特定の動作指示を判別する第1の判別部と、前記読み取り部からの出力に応じて電子機器の各種動作から特定の動作指示を判別する第2の判別部と、前記第1の判別部の出力信号を入力して前記操作部もしくは前記読み取り部のいずれかの信号を識別する識別部と、前記第1の判別部からの信号と前記第2の判別部からの信号とを出力信号に変換する変換部および出力部とを同一構造内に収めたことを特徴とする遠隔操作装置。

## 3、発明の詳細な説明

## 産業上の利用分野

本発明は、電子機器を離れて操作する遠隔操作

装置にて、操作部の押された鍵を判別することにより、電子機器を制御出力する出力信号と、バーコード読み取り部にて読み取られたバーコードの情報により制御出力する出力信号を用いて遠隔操作する遠隔操作装置に関するものである。

## 従来の技術

従来のビデオテープレコーダー(以下VTRとする)を遠隔にて操作する装置について、第4図を用いて説明する。

第4図は従来のVTRを遠隔操作装置の使用状態を説明する斜視図である。

図中、20はVTRの再生、録画等の制御出力指令を出力する遠隔操作装置(以下リモコンとする)であり、29は操作部、21は制御出力指令を出力する送信部である。30はバーコードリーダーで、バーコード読み取り部32にて読み取ったバーコードの番組情報等によりVTRを遠隔にて予約録画操作を行なう。35は送信部、31はバーコードの番組情報等を出力する送信部である。17はVTRであり、13はデータ受信部、16

はVTRの再生、録画等の走行動作状態及び予約録画情報を表示するタイマー表示部である。

従来、VTRの再生、録画等の操作を遠隔にて操作する場合には、使用者がVTRのリモコン20を用いて送信部21をVTR17のデータ受信部13に向け、操作部29の鉤を押すことによりVTRを再生、録画等の操作を行っていた。

又、VTRの番組録画予約操作を遠隔にて操作する場合、バーコードリーダー30を用い、バーコードリーダー読み取り部32で読み取った番組予約情報等を送信部31をVTR17のデータ受信部13に向け、送信鉤35を押すことにより番組予約操作を行っていた。

従来のVTRの遠隔操作装置について、第5図のブロック図を用いて説明する。

図中、20はVTRの再生、録画等の操作をするリモコンであり、操作部29より押された鉤を操作部判別部28にて判別し、制御指令生成部26により、押された鉤に対応する制御出力指令が出力され、送信コード変換部27にて送信コードに

変換され、出力部21を通して出力される。30はVTRの予約録画操作をするバーコードリーダーであり、バーコード読み取り部32にて読み取られた番組予約情報等は、バーコード判別部33にて送られ記憶部34に記憶され、送信コード変換部37にて送信出力コードに変換され、送信鉤35を押された場合、送信コード変換部37より番組予約情報等が出力部31に送られ、出力される。前記リモコン20からのVTR制御出力指令及びバーコードリーダー30からの番組予約情報等は、VTR17のデータ受信部13にて受信され、タイマー部14からVTR本体部15に送られ、VTRの再生、録画等の動作及びタイマー録画動作を行う。

#### 発明が解決しようとする課題

しかしながら、上記のような構成では、使用者がVTR17から離れて、VTRの再生、録画等の動作をする場合にはリモコン20を、又VTRの番組録画予約操作をする場合にはバーコードリーダー30を操作する必要があった。

すなわち、VTR本体から離れて操作する場合、使用者は使用目的に応じた遠隔操作装置を別々に使い分け操作するという課題を有していた。又、操作部29から押された鉤に対応する制御出力指令をバーコード読み取り部32にて読み取られた番組予約情報を同一の遠隔操作装置にて出力する為には、操作部に対応する制御出力指令及びバーコードの読み取り情報を出力する送信コード変換部と出力部を別々に持つ必要があり、回路構成が大きくなる為、小型化できないという課題があつた。

本発明は上記課題に鑑み、操作部の押された鉤を判別することにより、VTRの制御出力指令とバーコード読み取り部にて読み取った番組予約情報に関する制御出力指令のいずれの信号を出力するかを判断する識別部を有することにより、一つの送信コード変換部と出力部とで送信することができるようとした遠隔操作装置を提供するものである。

#### 課題を解決するための手段

上記課題を解決するために本発明の遠隔操作装置は、電子機器の各種動作を指示する操作部と、電子機器の各種動作を指示するバーコード情報を読み取る読み取り部と、前記操作部からの出力に応じて電子機器の各種から特定の動作指示を判別する第1の判別部と、前記読み取り部からの出力に応じて電子機器の各種動作から特定の動作指示を判別する第2の判別部と、前記第1の判別部の出力信号を入力して前記操作部もしくは前記読み取り部のいずれかの信号を識別する識別部と、前記第1の判別部からの信号と前記第2の判別部からの信号を出力信号に変換する変換部および出力部という構成を備えたものである。

#### 作用

本発明は上記の構成によって、VTRの再生、録画等の制御出力指令とバーコード読み取り部から読み取られた番組予約情報を操作部の押された鉤を判別することにより、出力制御指令と番組予約情報を識別する判別部にて、出力制御信号と番組予約情報のたずれかの信号を変換し出力部

にて送信する遠隔操作装置を同一の構造内にコンパクトに収納することができる。

その結果、従来 VTR の再生、録画等の制御を行う為にはリモコンを、又、番組録画予約をする為にはバーコードリーダーという二種類の役割の異なる遠隔操作装置が必要となっていたのが、一種類の遠隔操作装置にて VTR を操作できる為、操作性の向上を図ることができることとなる。

#### 実施例

以下、本発明の一実施例を第1図、第2図、第3図を用いて説明する。第1図は本発明の一実施例である遠隔操作装置のブロック図を示し、第2図は本発明の一実施例の斜視図を示し、第3図は本発明の一実施例の遠隔操作装置の使用状態を説明する斜視図である。

第2図において、1はVTRの動作を制御し、又、VTRの予約設定操作を手元にて操作する遠隔操作装置であり、2はバーコード情報を光学的に読み取る読み取り部、5は読み取った番組予約情報を表示する表示部、9はVTR本体の再生、

録画等の操作をする操作部、10はバーコード情報送信部、11はVTR本体へ送信する出力部である。

次に、第1図において、1はVTRを制御、予約録画設定する遠隔操作装置、2はバーコードを読み取るバーコード読み取り部、3はバーコード判別部、4は記憶部、5は表示部、6は制御指令生成部、7は送信コード変換部、8は操作部判別部、9は操作部、10はバーコード情報送信部、11は送信コード変換部、12は出力部である。

17はVTRで、13はデータ受信部、14はタイマー部、15はVTR本体部、16はタイマー表示部である。

第2図を用いて本実施例装置の操作を説明する。番組予約設定をする場合、シート40上に記載されたバーコード情報41をバーコード読み取り部2を用いて読み取り、番組予約内容を出力する出力部12をVTRのデータ受信部13に向か、操作部9のバーコード情報送信部10を押すことでより、読み取った番組予約情報をVTRへ送信す

ることができる。又、VTRの再生、録画等の動作をするためには、出力部12をVTRのデータ受信部13にて向か、操作部9の再生部、録画部等を押すことにより、VTRに対し再生、録画等の制御出力指令を送信することができる。

次に、この装置の動作について、第1図を用いて説明する。シート上40に記載された番組予約情報を表わすバーコード情報41は、バーコード読み取り部2にて読み取られ、バーコードの情報はバーコード判別部3に送られる。バーコード読み取り部2にて、白、黒のバーコードの情報を光学的に読み取り、光学的信号を電気信号に変換し、バーコード判別部3に送られる。バーコード判別部3では、白、黒のバーコードに対応した電気信号"1", "0"のデジタル信号に判別し、番組予約情報を変換され記憶部4に送られる。読み取られた番組予約内容は表示部5に表示される。

操作部9のバーコード情報送信部10が押されると、操作部判別部8により鉤が押されたことを判別し、判別信号が識別部11へ送られる。識別部11にて、操作部9のうち再生、録画等の鉤が押されたことを操作部判別部8により、鉤が押されたことを判別し、判別信号が識別部11へ送られる。識別部11にて、操作部9のうちバーコード情報を送信する鉤10以外の鉤が押されたことを識別し、操作部判別部8のうちいずれの鉤が押されているかを示す情報を従って制御指令生成部6により、押された鉤に対応する信号が送信コード変換部7に出力される。送信コード変換部

部11にて、操作部9のうちバーコード情報を送信する鉤10が押されたことを識別し、記憶部4に記憶されている番組予約情報を選択し、送信コード変換部7に対し、記憶部4からの信号出力を送信コードに変換し、出力部12にて送信される。

出力部12から送信された出力信号は、VTR17のデータ受信部13にて受信され、タイマー部14へ送られる。タイマー部14にて番組予約情報をと判別され、予約設定の動作が行われる。

又、VTRの再生、録画等の動作をする為には、操作部9の再生、録画等の鉤を押すことによって行うことができる。操作部9のうち再生、録画等の鉤が押されたことを操作部判別部8により、鉤が押されたことを判別し、判別信号が識別部11へ送られる。識別部11にて、操作部9のうちバーコード情報を送信する鉤10以外の鉤が押されたことを識別し、操作部判別部8のうちいずれの鉤が押されているかを示す情報を従って制御指令生成部6により、押された鉤に対応する信号が送信コード変換部7に出力される。送信コード変換部

11 ...

7では、制御指令生成部6からの信号出力を送信コードに変換し、出力部12にて送信される。出力部12から送信された出力信号は、VTR17のデータ受信部13にて受信され、タイマー部14へ送られ、タイマー部14からVTR本体部15に送られ、再生、録画等の動作が行われる。

なお、遠隔装置1からVTRへ送信する出力方法は、接続ケーブルを用いてもよい。又、出力部12からVTRへ送信する出力方法は、光信号、電気信号のいずれで送信してもよい。

又、バーコード読み取り部2を遠隔操作装置1から分離し接続ケーブル等により遠隔装置と接続してもよい。

#### 発明の効果

以上のように本発明によれば、操作部の押された鍵を判別し、バーコードの情報を送信するかあるいは操作部の押された鍵に対応する制御出力指令を送信するか識別する識別部を持つことにより、バーコード情報と操作部からの出力制御指令を一つの出力信号発生部にて送信することができ、操

作部からの出力制御指令とバーコードの情報を同一の遠隔操作装置にて実現することができることになり、操作性の向上、遠隔操作装置の機能充実というすぐれた効果を得ることができる。

たとえば、VTRの再生、録画等の動作と、バーコードの番組予約情報を利用した番組予約録画操作とを一つの装置にて実現することができ、操作性の向上を図るというすぐれた効果を得ることができます。

#### 4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の遠隔操作装置を示すブロック図、第2図は同装置の斜視図、第3図は同装置の使用状態を示す斜視図、第4図は従来の遠隔操作装置を示す斜視図、第5図は従来の遠隔操作装置のブロック図である。

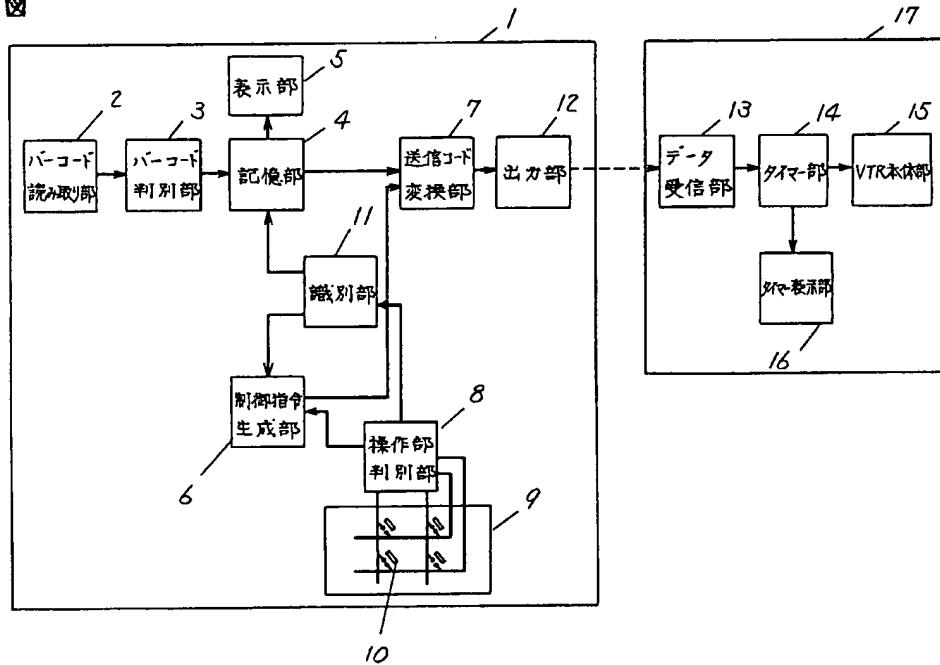
1……遠隔操作装置、2……バーコード読み取り部、3……バーコード判別部、4……記憶部、5……表示部、6……制御指令生成部、7……送信コード変換部、8……操作部判別部、9……操作部、10……バーコード情報送信部、11……

13 ...

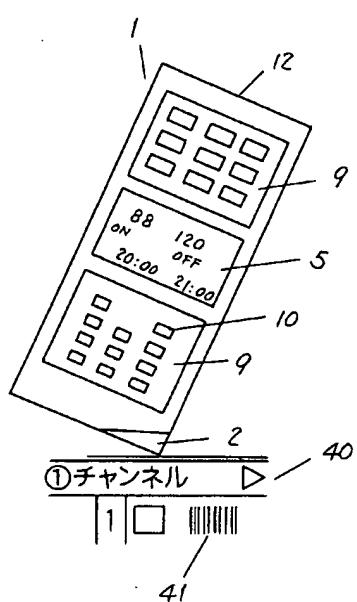
識別部、12……出力部、13……データ受信部、14……タイマー部、15……VTR本体部、16……タイマー表示部、17……VTR、20……リモコン、30……バーコードリーダー、40……シート、41……バーコード情報。

代理人の氏名 弁理士 粟野重幸ほか1名

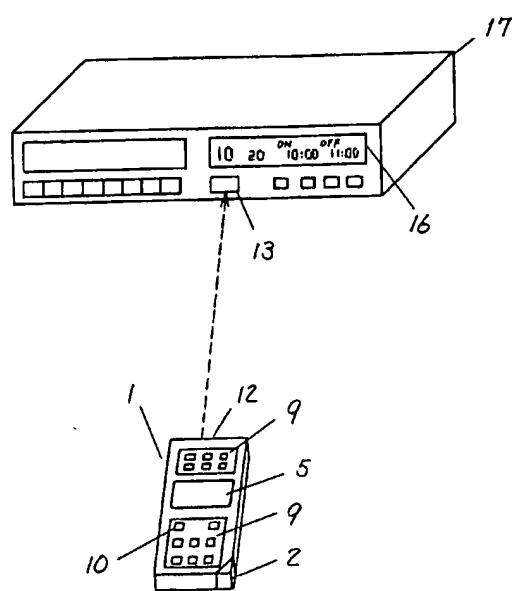
第 1 図



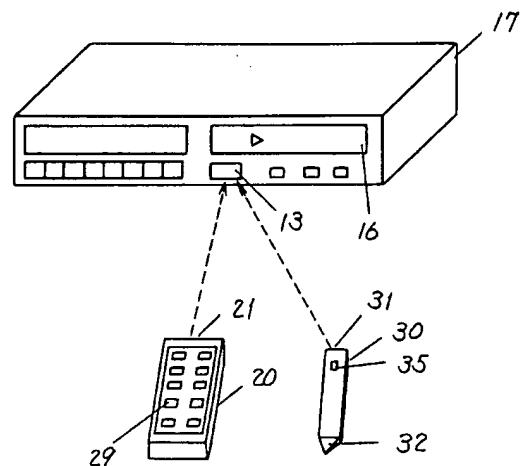
第 2 図



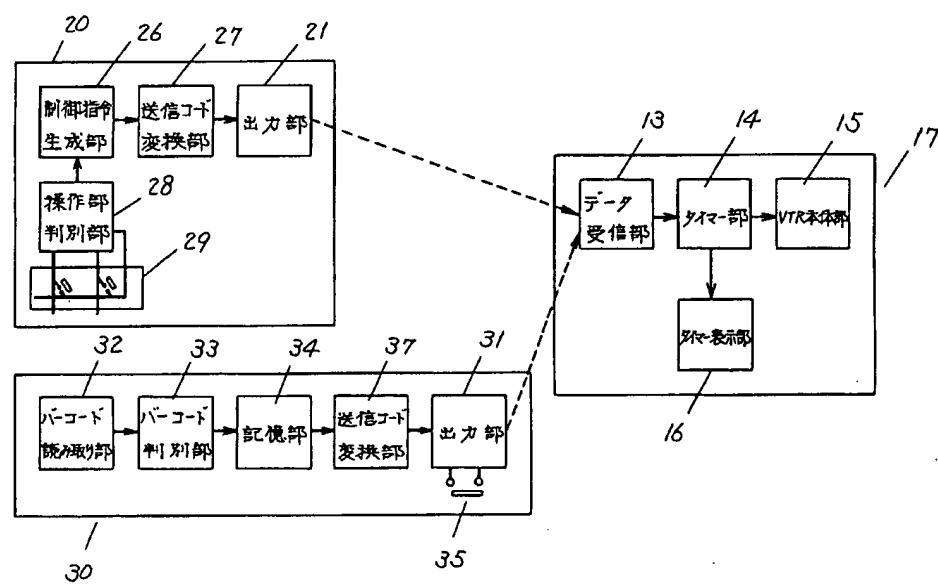
第 3 図



第 4 図



第 5 図



PAT-NO: JP402154598A  
DOCUMENT- IDENTIFIER: JP 02154598 A  
TITLE: REMOTE CONTROL DEVICE  
PUBN-DATE: June 13, 1990

## INVENTOR- INFORMATION:

NAME  
NOMURA, YASUHIRO  
YOSHIDA, SEIJI

## ASSIGNEE- INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD	N/A

APPL-NO: JP63307986

APPL-DATE: December 6, 1988

INT-CL (IPC): H04Q009/00, G06K007/00 , H04Q009/14

US-CL-CURRENT: 379/102.01

## ABSTRACT:

PURPOSE: To improve operability by providing a discrimination part to decide the pushed button of an operation part and to discriminate whether the information of a bar code is transmitted or a control output instruction corresponding to the pushed button of the operation part is transmitted.

CONSTITUTION: Bar code information to indicate program reserved information is read out, sent to a bar code decision part 3, next converted to the program reserved information, and sent to a storage part 4. When

the bar code information transmission button 10 is pressed, it is decided that the button is pressed through an operation part and decision part 8, a decision signal is sent to a discrimination part 11, it is decided through the discrimination part 11 that the button 10 is pressed, the program reserved information of the storage part 4 is selected, conversion into a transmission code is executed through a transmission code conversion part 7, and transmission is executed through an output part 12. Thus, the transmission can be executed through one transmission code conversion part and output part and the operability can be improved.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio